

収入の減少状況に関する申立書

【記載例】新型コロナウイルス感染症の影響を受け離職をした場合

宮城県社会福祉協議会 会長 様

離職したため、職業欄、勤務先所在地は、
空欄となります。

の貸
とい

「減収前の収入」は、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける前の世帯収入の金額を記入してください。
「減収後の収入」は、直近の世帯収入の金額を記入してください。
「減少の理由」には、減少の理由を詳細に記入してください。

勤務先名称または職業	
勤務先所在地	〒 TEL
減少前の収入	令和2年1月時の月額所得(手取り)は、約320,000円でした。
減少後の収入	令和2年6月時の月額所得(手取り)は、約0円でした。
減少の理由	観光会社に勤めていたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、会社が経営悪化し、令和2年3月末に解雇された。妻のパートの収入も無くなり、世帯収入が無くなった。

利用中の他の公的給付(該当するものに○)	・失業等給付 ・年金 ・その他 () ・職業訓練受講給付金 ・住居確保給付金
他の公的給付に加えて特例貸付が必要な理由	(生計費と他の公的給付の金額、使途、緊急性等) 世帯収入が無くなり、上記給付金を受給しても生活費が足りないため

既にご利用中の公的給付がございましたら、該当するものに○(マル)をつけて、本貸付が必要な理由をご記入ください。

令和2年7月13日

(借入申込者) 住所

仙台市青葉区五橋2丁目2番12号 仙台市福祉プラザ6階

氏名 仙台 太郎

仙
(印)